

金 浦 瓦 版



風の願祭：笹刈り作業

今年は、コロナ禍の影響で区内外の会議や行事の殆どは自粛を余儀なくされています。区で実施した行事は、今のところ「風の願祭」と「彼岸の道づくり」ぐらいです。風の願祭で行う金刀比羅山の下草（笹）刈りは高齢化で参加人数も減少傾向でした。また真夏ながらの気候が続いたため、この日の作業は例年と比べてはかどりませんでした。三蜜を避けるため定例総会は文書決議としたり、昼食弁当を区で準備して自宅で摂って頂きました。神事は役員で勤めました。

9月20日（日）は彼岸の道作りでした。隣保毎に作業時間や範囲を決めて行われました。昼食会を公民館で一同に会して行っていましたが、今回は昼食弁を配付して自宅で摂ってもらいました。右の写真は奥隣保の写真ですが、中央の人は、東さんが転居されて空き家になり、それを購入された伴野さんです。作業で集合した機会に仲間入りの挨拶を受けているところです。この後、作業にも一緒に参加して戴きました。連休を利用して金浦に滞在されていました。現在はマレーシア在住で、何年か後にご主人と田舎暮らしを金浦でと考えておられます。とても気さくな方で、日曜大工が好きで、野菜栽培を勉強したいと言っておられました。



二國神社秋の大祭：10月7日（水）午前7時30分頃から

毎年、粟鹿神社の大杉宮司をお迎えして二國神社で執り行われます。今年は特に「コロナ終息祈願」をお願いしたいと思います。宮当番のみならず、お誘い合わせの上多数お参りください。



9月26日（土）区役員によるヤマビル駆除剤散布作業

宮当番による稲荷神社の清掃・お供え



日役作業、区有地・耕作放棄地、各当番など少子高齢化に対応出来る再編成や整理統廃合、新たな仕組みづくり等の検討が必要になってきています。

皆様のお知恵・提言をお寄せください。